

白神の絆

ダイヤモンド



【発行】林野庁 東北森林管理局
津軽白神森林生態系保全センター

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

TEL：0173(72)2931 FAX：0173(72)2932

小学校林業体験学習

8月28日（金）と9月8日（火）に地元の小学校の西海小学校と舞戸小学校の4年生児童を対象に、林業体験学習を行いました。スギの造林地で広葉樹を始めとした不要な樹木を伐採する、除伐の体験を行うとともに、ネイチャーゲームで遊び森林内にある様々な植物を探し回りました。

参加した小学生は除伐の体験で最初は木を切るのに緊張して戸惑っていましたが、樹木をノコギリで切っていくうちにより大きなサイズを切ろうと奮闘していました。中には、太い木を切ろうとして腕が疲れてしまった子もいました。

植物探しでは、他の班よりも多くの植物を探すために協力し合いながら道の脇や頭上など、色々なところに目を向けていました。

時々、見つけた植物に対して職員がその植物の解説をすると、小学生は興味深く耳を傾けていました。植物を探しているうちに、カナヘビやトンボを見つけては、捕まえようとしていた光景も見られました。普段見ることの無いものを見つけると、小学生たちは喜んでいました。

疲れ果ててしまった子もいましたが、小学生たちは林業体験学習をととても楽しんだようでした。（木村）



除伐作業中の様子



この木の実は何かな？



クロモジの香りを確認中

雨の中での自然再生活動

9月12日（土）、一般参加者10名による第2回自然再生活動を西目屋村の国有林内で実施しました。

当日は、あいにくの雨となっけし、活動現場でも小雨が降っていたことから、急遽バスの中でのカミネッコ（段ボール植木鉢）作成からスタート。雨具を着てブナ、ミズナラ、イタヤカエデ等の広葉樹稚樹を採取し、スギ林の間伐跡地に設置しました。

雨ならではの森林の楽しみ方として、ブナの幹に流れる雨水（樹幹流）が見ることができ、参加者の皆さんから驚きの声が上がりました。

予定では午後から暗門の滝への散策でしたが、気温が低下し、雨も激しくなってきたことから、白神山地ビジターセンターにてビジターセンター職員から世界自然遺産白神山地の魅力や特徴について説明を受けました。

今回の参加者には3名の子供さんがおり、雨の中にもかかわらず、山の中で終始はしゃいでおり、大変にぎやかな活動となりました。

今後もたくさんの子供さんに参加していただき、白神山地の素晴らしさを実感し、広げていければと思います。（小倉）



子供さんも頑張って作りました



ブナの幹を流れる雨水の流れにびっくり



雨にもめげずに頑張りました

令和2年度第2回合同パトロールを実施しました

令和2年度第2回合同パトロールをコロナ禍の中、8月29日土曜日に白神山地世界遺産及び周辺地域において実施しました。

実施日当日は、各コースとも曇り空であり、連日の猛暑も一段落した様子であり巡視活動するには、ちょうど良いパトロール日和となりました。

白神山地連絡会議構成機関より37名が参加し、全5コースに分かれて巡視・啓発活動を実施しましたので、その模様をお伝えします。

◎ブナ林散策道コース

このコースでは白神山地森林整備協力金受付所前広場にて、パトロール参加者3名により世界遺産を訪れる入山者にパンフレット配布を行いマナー向上への協力を呼びかけました。

この日は曇り空でしたが、土曜日ということもあって、入山者も多く約70名（午前中）の方がブナ林散策道や暗門溪谷へと入山しました。残暑での涼を求める方も多くヘルメットを着用し暗門溪谷ルートへの散策へ出発していました。



パンフレットの説明後、入山者への声かけ活動



入山者へのパンフレット説明

◎津軽峠・高倉森コース

津軽峠から高倉森展望所を往復する登山道主体のパトロールです。

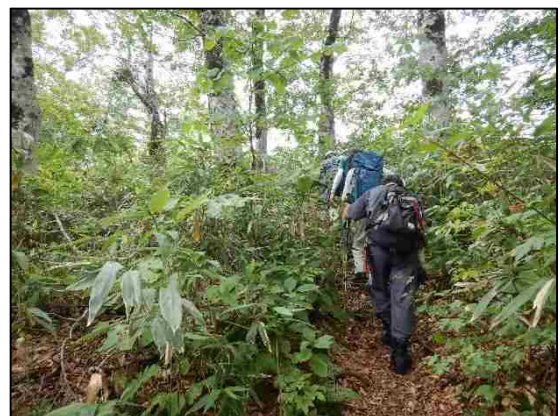
世界遺産地域緩衝地域を巡視するコースで、パトロール参加者12名により巡視活動を実施しました。

今回の巡視では、樹木への損傷等の形跡も無く、その他の違法行為等についても確認されなかったところですが、春先の強風によるブナの落枝等が多く見られ、ブナ林の様子がちょっと違うように感じました。

当日は曇り空で直射日光はなかったのですが、無風であったため蒸し暑さの中でのパトロールとなりました。



津軽峠から高倉森登山道へ



高倉森山道巡視状況

◎櫛石山・赤石川コース

奥赤石林道から櫛石山経由し赤石川を往復する登山道主体のパトロールです。

世界遺産地域緩衝地域から核心地域を巡視するコースで、パトロール参加者5名により巡視活動を実施しました。

今回の巡視では、過去に「傷つけられたブナの木・たき火したキャンプ跡地」を確認しましたが、新規で人的に攪乱された問題となるような形跡は発見されませんでした。



櫛石山・赤石川への登山口



櫛石山から赤石川への巡視



過去のキャンプ跡地、たき火跡

◎笹内川コース

笹内川堰堤から魚泊ノ滝を往復する沢遡行主体のパトロールです。

世界遺産地域緩衝地域を巡視するコースで、パトロール参加者11名により巡視活動を実施しました。

今回の巡視では、キャンプ跡やゴミもなく、また、樹木への損傷等の形跡・その他の違法行為等についても確認されなかったところです。



駐車場から笹内川



笹内川の巡視状況



魚泊ノ滝付近の巡視状況

◎白神岳登山口（パンフレット配布）及び白神岳コース

白神岳登山口駐車場で、登山者にパンフレット配布と白神岳を往復する登山道主体のパトロールです。

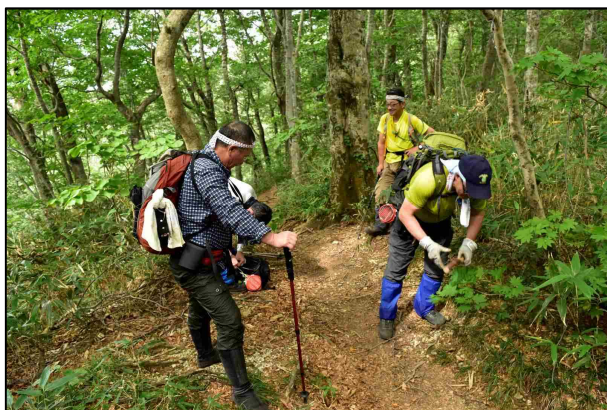
パトロール参加者6名（内1人は登山口パンフレット配布のみ）で、登山口駐車場において朝6:15から8:30まで登山者7組23名へ啓蒙活動を行いました。

その後、登山班5名により白神岳登山道での巡視活動を実施しました。

今回の巡視では、危険箇所及びたき火跡や立木への損傷等の違法行為は確認されなかったところでした。



パンフレットの説明後、
入山者への声かけ活動



白神岳登山道巡視状況



白神岳山頂巡視状況

以上で、今回のパトロールの内容を粗々ながらご紹介したところですが、遺産地域内でのマナー違反等については、今回の巡視活動中には、確認されなかったところでした。

今後についても入山シーズン中は、白神山地世界遺産地域連絡会議の構成機関により、巡視活動を継続していくと共に、下記の呼びかけも行っています。

① 決められた道を歩きましょう！

（決められたルートも危険な箇所が多く安易な気持ちで入山しない。）

② 動植物を大切に！

（白神山地の自然はみんなのもので、植物を採ったり、踏み荒らさないように。）

③ ゴミは持ち帰りましょう！

（野生動物に悪影響を及ぼす恐れがあるので、絶対捨てないで下さい。）

④ トイレは適切に！

（トイレは入山前に済ませ、万が一に備え携帯トイレを持参しましょう。）

⑤ 焚き火は止めましょう！

（山火事の原因になります。火の取り扱いは止めましょう。）

⑥ ペットの持込みはやめましょう！

（貴重な生態系に悪影響を与える恐れがあります。）

⑦ 魚釣りは禁止されています！

（現在、世界遺産地域は全域禁漁区に設定されています。）

白神山地世界遺産地域を訪れる際は、以上のルールを遵守することへのご理解とご協力のうえで、白神山地の雄大な自然をめいっぱい体感していただければと切に願っております。（田中）

写真展&活動展を開催中です

10月23日（金）から、津軽白神森林生態系保全センター1階会議室で写真展&活動展を開催しております。

今年、新たに撮影した動植物・風景や巡視活動の様子やセンサーカメラで撮影された動物、巡視の際に使用している道具等を職員の解説付きで展示しております。

お近くを訪れた際はぜひ、お立ち寄りください。

開催時間は、平日の9時～17時まで行っております。なお、土日祝日は閉庁となっておりますので、ご注意ください。



植物に関する写真の展示



巡視活動などに関する展示

令和2年度第2回森林教室について

10月24日（土）に開催を予定しておりました「秋深まる暗門溪谷を散策」は、青森県津軽地方において、新型コロナウイルス感染が拡大したため、参加者の安全確保が難しくなったことから、やむを得ず中止とさせていただきました。

来年度も計画しますので、是非ご参加下さい。